



TKSだより

# つばさ

第39号

富山県立高岡高等支援学校  
令和5年3月3日発行



「地域の皆様、地元企業に支えられて」

校長 古野 芳子

本校の作業学習で運営している喫茶「えび Café」の取材を受ける機会がありました。開校翌年の平成26年12月にOPENして以来、週に1回わずか2時間半の営業にもかかわらず、多くの地域の皆様にご利用いただき、流通福祉班の生徒の実践的な働く力を育てる場となっています。販売しているパンは食品加工班が製造し、パンの具になるかぼちゃやさつまいもなどの野菜は受注班が育てており、これらの班の生徒も地域の皆様に喜んでいただくことを励みに学習を進めています。

取材の中で、「接客技術を学びながら接客業に就職する生徒がいないのはなぜか」との質問を受けました。本校では4つの作業班に分かれて様々な作業技術を学びますが、単に技術の習得を目指しているわけではなく、その過程で、どの職場でも必要とされる対人関係や作業態度面の課題を克服し、就労への意欲を高めることを目標としています。開校当初から、受注班は地元企業からの部品の加工・袋詰め・検品、廃棄パソコンの分解等を、環境班は地域の公共施設の清掃をさせていただいています。創立10周年の節目に当たり、地域の皆様、地元企業の皆様の深いご理解と温かいご協力が本校の作業学習を支え、生徒の成長の機会となっていることを改めて生徒、保護者、教職員と共有し、心より感謝したいと思います。

社会人となる卒業生には、働くことは給料をもらうためや自分自身のためだけでなく、これまで支えてくださった方々への感謝を表す側面もあることを肝に銘じ、働くことを通して会社や地域社会に貢献してほしいと願います。

今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。

## 3学年 職場見学旅行

11月30日(水)から2泊3日で、職場見学旅行に行ってきました。岐阜県の2つの会社を訪問し、障害のある方から実際の働き方について話を聞いたり、質問に答えてもらったりして、将来の就労生活へのイメージを高めることができました。また、自分たちで計画を立てた班別活動等も予定通り行うことができ、楽しい思い出を作ることができました。

コロナ禍の中、2カ月間延期になっていましたが、実施できたことに感謝すると共に、3年間一緒に過ごした仲間との絆を深められたことを嬉しく思います。



## 2学年 社会見学

11月11日(金)石川県金沢市に社会見学に行ってきました。金沢城公園では歴史を学び、ひがし茶屋街では文化を感じ、21世紀美術館では芸術に触れることができました。また、集団行動や施設を利用する際のルールやマナーも学ぶことができました。

生徒からは「金沢城の構造に興味をもてた」「ホテルでの昼食はコース料理でびっくり。緊張したけどいい経験になった」「ひがし茶屋街での抹茶が美味しかった。また行きたい」などの声が聞かれました。来年度の職場見学旅行に今から胸を膨らませています。



## 受賞者報告

令和4年度日本漢字能力検定（8月）

2級合格 安念翔太（2年）  
 4級合格 長島太一（2年） 大木 肇（1年）  
 5級合格 平松桃花（3年） 福井達也（3年）  
 6級合格 青島龍斗（2年） 柄戸瞳明利（2年）  
 西井陽菜（1年） 幸地 奏（1年）  
 7級合格 小山真幸（2年） 林 仁海（1年）  
 8級合格 満保稟翔（2年） 宮村柚希（1年）

全商ビジネス文書実務検定試験

速度部門2級合格 室林暖人（3年）  
 令和4年度生徒図書委員表彰 杉澤亮太（3年）  
 令和4年度高体連表彰 菅田樹梨（3年）  
 室井滋のしげちゃん☆おはなしラジオ 図画・作文  
 コンクール2022  
 しげちゃん賞 鍋田将虎（3年） 幸地 奏（1年）  
 FM富山賞 平松桃花（3年） 米島航希（1年）  
 佳作 宮村柚希（1年）

令和5年度当初の行事予定 4月10日（月） 始業式、入学式

5月 2日（火） 学習参観、PTA 総会、学年懇談会、携帯電話安全教室（保護者向け）

## 1年間を振り返って（学校総合評価）

保護者の皆様、学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。今年度の重点課題（アクションプラン）への取組を含め、全12項目で「かなり思う」「やや思う」が90%以上であり、本校の教育活動について概ね満足いただいていると捉えております。また、いただいたご意見について検討し、改善できるところについては対応していきます。

今年度のアクションプランへの取組状況と評価は次の通りです。

項目	取組状況	委員の意見	評価
【学校生活】 健康的な生活習慣を 獲得するための自己 管理能力の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歯科検診時に口腔内写真を撮るなどのカメラ機能の活用、歯科検診やカラーテスター結果等の個人データの記録、口腔内細菌の動画等の教材を各自のタブレット端末に保存するなど、ICTを活用した指導を実施した。</li> <li>・ タブレット端末に保存した上記の記録や動画等を用いて、養護教諭が全学年で歯科指導の授業を実施した。</li> <li>・ 生徒が個々の健康課題を考える手掛かりとして生活習慣アンケートの結果をレーダーチャートで分かりやすく提示した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ICTによる視覚的な指導により、生徒の理解が深まり、実践意欲に結び付いている。</li> <li>・ 歯科指導は健康を維持するためには大切なことである。指導を継続していくことで、生徒の意識が高まり、定着につながる。</li> </ul>	A
【進路指導】 生徒が主体的に進路 について考えるため の企業等との連携の 推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「就労応援団とやま」登録企業のうち、県西部の企業を中心に企業向け見学会を実施し、新たな就業体験の受入れにつながった。</li> <li>・ 1学年の職場見学では、提示した3つの見学コースから生徒が目的をもって選択した。主体的な進路選択につながる取組みとなった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職場開拓は、すぐに成果が現れないが、ハローワークなど関係機関の力も借りて、進めていってほしい。</li> <li>・ 教職員には助成金制度等の知識も必要になる。</li> </ul>	A
【教育相談・総務】 本校を進学先の一つ と考えている中学生 に対する教育相談活 動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育活動の画像や動画を編集し直し、相談者のニーズに応じて提示した。</li> <li>・ 過去の教育相談行事での質問内容とその回答を整理し、本校の特徴をまとめた資料(Q&amp;A)を再編成した。</li> <li>・ 学校ホームページ(以下HP)の構成や内容、デザイン等を、閲覧者の視点やニーズを意識して大幅に見直した。その際、全教職員からの要望や意見を集約し、よりよいものに改善した。</li> <li>・ 県のCMS導入によりスピーディに更新できた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 再編成した最新版の「Q&amp;A」は、良くまとまっており、本校のことがよく分かる。機会があるごとに更新しており、教職員で共有できるので継続すると良い。</li> <li>・ 学校HPは格段に見やすくなり、必要な情報が得やすくなった。</li> </ul>	A

※ 詳細については、学校HPをご覧ください。